

2013年1月29日

JR東日本

「図で考える人は仕事ができる」

今まで聞いたことのないタイプの講義で、非常に興味を持ちました。	駅でのイベントや甲府で実施されるイベントには是非来ていただきたいです。	図を描いていくうちに、自分のことが少しずつ整理されていく感覚があった。	人によって違う形になるのは面白く感じた。図に性格が出ることに興味深かった。
文章で勉強したことはすぐに忘れてしまうが、図では忘れないということが体験できました。関係を考えるのが考える力。というお話は絶対に忘れません。自分の世界、内的世界を広めていくために、外的世界を拡大していくことをしていきたいです。	「分からないことは書けない」というのが身にしみて分かった。試行錯誤の過程が楽しかった。	頭の整理になりすっきりした。	収入面を考えて業務を行っていなかった。
当社は、内向的面があるので、最初の言葉に衝撃を受けた。外的世界を広げていきたい。図を描くのは頭を使う作業だった。「図で考える」という作業、行為は記憶、物事の整理に適していると思った。	とてもびっくりした。何かを表現するときに今日の手法を使いたい。	とても新鮮で楽しかったです。来年度、一回り成長して応用編を受講します。	図で考えるためには頭をフル活用しないとできない。「考える」という習慣を身につけるためにも、図を書いて考えていきたい。
論理は白黒。を忘れずに、分かりやすい図を書けるように努力します。「考える」を真剣に受け止めたのは今日が初めてでした。	全体が見えなくなる、お客様が見えなくなることがあります。図を書くことで回りを見渡しその関係を考えたい。次にお会いできる時まで、自分自身を高め、より広く考えられるようにします。	何が分かっているのか明確になった。考える事を広げたいと思う。	図を用いて関係性をまとめることで記憶に残り易いのだと感じた。
大変勉強になった。図で示すことで相方の関係が一目でわかるので、理解しやすい。	図を書くことにより想像力が増すことに気づかされました。	本当は分かっていることに気づいた。設備関係の仕事でお役様を忘れがちだった。	冒頭の「外的世界の拡大→内的世界の深化」という言葉が心に残った。もっと外を見なければ、自分の仕事も深みを増さないと感じた。図で考える習慣をつけていきたい。
図は科学的、数学的な要素だけでなく、芸術的な要素もかなり見え、考えさせられるもので、強く衝撃を受けました。	今後、マイプロ委員会の活動の中で図解を活かしていきたい。	将来の私について書いてみようと思う。	すぐ頭を使った気がします。次の試験には「図」で考えて勉強したいと思います。
知らないうちに専門用語を使ってしまった。お客様の存在を忘れてしまっていた。技術継承の面からも、図解を多用して後輩の指導に当たりたい。	「考える」ということを図解したのが、なるほどと思った。	「図で考えると考える」ことを実際に行ってみてその意味が分かった。	図の中にある自分の小ささにビックリした。
私のよく知っている領域、そうでない領域が可視化され驚いた。様々なテーマで図で考える方法を試してみたいと思った。	ものすごく頭を使った。	より大きな視野を持って、伝える相手のことを考える。	図を書いた人の個性が見えて楽しかった。
図を書いてみて、お客様や地域の方々について抜けていたのが恥ずかしい。	お客様へ発信するだけでなく、掲示物作成などでも図を使えると思うので、会社を変える、深めるため、さらに勉強したい。	何に重きをおいてそして何を目的として仕事をしているのかよく分かった。自分の仕事の方向性を再確認することができた。	考えることが得意ではなかったのですが、今回の理解、疑問、反論を参考にしたい。
自分が考えていなかったのが分かった。文章で伝える危険性を感じた。	図を用いて生活を送ろうと思う。	分かってないことは深く書くことができない。	他の方の図を見て、同じ車掌でも、仕事の捉え方が自分と全く違い驚きました。
あっという間に時間が経ちました。息子たちにもどんどん図解で教えたり描かせたりしようと思う。今まではソーシャルメディアは苦手で遠ざかっていましたが、久恒講師のおかげでやってみようと思うことができました。	自分の会社のことなのに知らないことがたくさんあると気づいた。図で表した方が全体像がつかみやすいと思った。	改めて自分の頭の中を見ることができた。	時間がたつのが早かった。
図にするクセを身につけたい。	「私の仕事図」は何回も描き直すということは、「理解」「疑問」「反論」を知らぬうちに、そのサイクルを何回も回していることだと感じます。お気に入りの本を自分なりに図解して、自分のものにしたい。	とても新鮮だった。「考える」とは「理解」「疑問」「反論」のお話にとっても納得し、これから「考える」ことが楽しみになった。	図は分かりやすく、考えやすい。お客様の存在に気づかされ、勉強になった。グループワークの時間がもう少し長いとより楽しめた。
人は考えないと成長できない。	図を書いていると、新たな問題を発見することができます。	図を一つ書き上げるのに、こんなに苦労するとは思わなかった。個性が出る。	図解を職場で実践する。話し合う。
今までにない新しい考えを習得した。	仕事=問題解決を念頭に、120%の力を出していけるよう図解表現を活用していきます。		